

会議等報告書

会議名	三朝町立小学校統合準備委員会（第2回） 三朝町立小学校統合準備委員会 総務・通学部会（第4回）
日時・場所	平成27年7月27日（月）19:00～20:30 役場第4会議室
出席者	<p>保護者代表 岸田寿和（東小）、山本聡美（東小）、小椋秀一（西小）、藤原厚美（西小）、小谷和史（南小）、川北晴夫（南小）</p> <p>学校関係職員 富山校長（東小）、中島校長（南小）</p> <p>地域代表者 相見正二（三徳）、藤井博美（みささ村）、小椋伸夫（高勢）、牧田幸一郎（賀茂）</p> <p>有識者 塩谷俊樹、重信眞也前南小学校長、松浦三朝中学校長</p> <p>教育委員 西田委員長、朝倉教育長、藤井委員、芦田委員、吉田委員（オブザーバー）</p> <p>事務局 小椋教育総務課長、山本主幹、田栗主事、平井指導主事、畠中室長</p>
内容	<p>小学校統合に係る校舎の位置・建築内容について</p> <p>① 西小学校の位置に大規模改修</p> <p>② 西小学校の位置に新築</p> <p>③ 新たな場所に新校舎</p> <p>意見のとりまとめ</p>

部会長	<p>小学校統合に係る校舎の位置・施設等についての検討は今日で最終になる。初めに事務局から説明いただき、準備委員会に切り替えさせていただく。</p> <p>資料について、事務局より説明をお願いします。</p>
事務局	<p>資料</p> <p>① 西小学校の位置に大規模改修</p> <p>② 西小学校の位置に新築</p> <p>③ 新たな場所に新校舎</p> <p>について説明。</p>
部会長	<p>事務局から今までの部会の内容のまとめを説明していただいた。それでは、以上で総務・通学部会から、小学校統合準備委員会に切り替えさせていただいて意見を伺うことにする。では、委員長お願いします。</p>
準備委員長	<p>ここからは、統合準備委員会になる。本日は、皆さんの意見を集約することになる。準備委員長として意見を集約させていただき話させていただきます。</p> <p>私は、いつ統合かということについては、平成30年度で子どもの</p>

	<p>数が少なくなる。今度新しく入る子どもの保護者は早く統合してほしいという意見がある。すでに南小は何年も前から平成 30 年に向けて進んでいる。</p> <p>統合しないとどんどん南小校区、東小校区から西小校区へとつつてしまう。</p> <p>以上のことから平成 30 年 4 月に開校については、避けられないと私は思う。</p> <p>場所については、西小の場所が一番良い。安全の面で、人通りの多い所が良い。歩道も整備され通学に安全。交通の便も良く、文化ホール、図書館も近い。一番適した場所に小学校をもっていくことが良い。</p> <p>皆さんの思いは新築であろうと思っている。改修か新築かについては、その理由として新しい環境で子どもたちを学ばせたい。もう一つは統合時に吸収ではなく合併なんだということ。ただし予算のことはあるが、町に私たちの思いを聞いていただいてと思っている。</p> <p>平成 30 年 4 月に統合、場所は西小の場所、新築を望む、で私たちの意見を出してはと思う。どうでしょうか。</p>
委員	<p>今、ここに 3 案提案されている。この 3 案を論議せずに決めるのか。だれが今の西小のところについてそこが良いと考えているのか。自分は、大規模改修ではなく、小規模改修が良いと思う</p>
準備委員長	<p>平成 30 年開校で新築に良いと思われる方は拍手をお願いします。</p>
委員	<p>こんな大事なことを拍手で決めるのか。</p>
委員	<p>委員長の思いはわかる。自分のニュアンスは新築がいいというのはある程度全員ではないにしても共有している。場所についてはもう少し皆さんの意見を聞いて、話し合いしていただきたいという要望です。</p>
教育委員	<p>この案を見て今の西小学校の場所に新しい校舎を建てるとするならば、今の学校がどういう形になっているかイメージが浮かびますか。</p> <p>私は、2 日間かけて羽合小、東郷小、北条小と見せてもらってきた。今の西小にはない多目的スペースなどがあった。新築であれば、ある程度考えられないといけない。たとえば西小の場所でそういうものが建つかどうか。</p> <p>湯梨浜町は羽合小、東郷小と町づくりとしての取り組みも考えられている。杜撰な案で、ものごとを決めていっていいのかどうか気になる。その辺もできたら考えてほしい。</p>
委員	<p>内容については、自分たちがとやかく言わなくて良いと考える。内容もまだ検討されていないのであるからこれを新築かどうかだけ決めれば良い。</p>
委員	<p>この準備委員会は、こういう意見が多かったというくらいで、決定</p>

	権はないと思っている。
準備委員長	私もそう思います。これからの町の教育行政のことを言われても答えられるだけのものをもちあわせていない。 いつ、どういう方向でいつにどこにどういう形でということを提言することを求められていると思う。
委員	平成 30 年 4 月というのは、われわれが決めた話ではないから同意を求められても困る。
委員	平成 30 年 4 月に向けて準備をするという共通理解で良い。
委員	平成 30 年 4 月については前回の会で、「はっきり決まっていない。事情があれば変えても良い。」ということだったと思う。1 年くらい待てるのではないか。1 年でも早く一緒になりたいと思っている人に今の事情を話して、新しいところに建てたい、子どもたちのためにやりたいということを伝えれば良い。世間体なんて関係ない。
準備委員長	平成 30 年にしないと住民が減っていくという危惧もある。 決めないと堂々巡りになる。どちらの意見も間違っていないが、決めなければならない。
教育長	平成 30 年については、アンケートを取りながらこれまで進めてきたが、賛成が多かった。 色々な町民の声を聞くと南小校区、東小校区もおおかたの保護者、住民は平成 30 年で生活をあわせてきている。平成 30 年は、変えてはいけない。
委員	子どもたちにとって理想的な校舎が作れたらいいが。間に合えば良いと思っている。平成 30 年に向けて準備するのなら良い。
委員	やるんだったら町有地に新築しかないと思っている。 町に将来的なプランがなしに統合を平成 30 年に決めるというのに腹が立つ。だから今は小規模改修で十年後に小中一貫校を考えたときに新築すれば良い。
準備委員長	平成 30 年 4 月に向けて開校で良いか。(挙手多数賛成) それでは新築か改修か。
委員	新築で中学校の校庭とあるが、体育館については、中学校横のトレーニングセンターを二階建てにしてはどうか。
委員	だから色々なことが考えられる。計画がないとだめだ。
準備委員長	野球場の件はどうか。できないのか。
事務局	野球場は町有地だが、既存の町有地をつぶすと代替地が必要になる。教育委員会で話し合った意見では代替地はみつからない。
委員	野球場をつぶして、代替地は大字森の土取り場跡の所に建設すればよい。

委員	優先順位で考えていかなければならない。羽合小は非常に使いやすい。条件的には羽合と三朝はそんなに変わりがない。教育施設を充実させたらもっと子どもが増えるのではないか。今、一番大事なものは何なのかと思う。今、ちゃんと作っておかないと。そうすると野球場の所が良いと思う。改修になると騒音もあるし、児童もストレスがある。違う場所に新築が良い。
委員	事務局が野球をする人の利便性を考えてと言っているが、違うと思う。何が大事なのか考えてほしい。子どもたちの将来を考えた時に。
準備委員長	今の発言以外に他の意見はありませんか。
教育長	場所的には西小のところが一番安全で公共施設との位置関係も良いのは判断の片隅においてください。
準備委員長	西小の場所は最適と考えているが、野球場のあとがいいということでもとまれば、あげていかなければならない。
委員	教育委員会が10年先の教育をどう作っていくか、そこからひも解いていって中部に一つしかない小中一貫校を作って三朝の子どもを育てようやということなら当然立地は小中学校が近い所となる。 ビジョン的に1町1小になった時によそにないコンセプトを。中部で一つしかない一貫校。来る子はあります。平成30年4月に一番理想の学校を作っていただくことを提案したい。
委員	今は改修費を抑えて次に。1年から2年議論してきちっとしたものを今から考えて作っていくべきだ。
委員	ビジョンがはっきりないからいけない。 小中一貫を見越して新築するのは違う。ビジョンをもちながらしなければならぬ。
教育委員	小中一貫校という問題もあるが、中学校の部活動のことなど、三朝の教育を小中一貫校でできるかどうかはわからない。
事務局	お聞きして様々、良い環境をとというのは皆さん共通している。ひとつにまとめるのではなく、提案書にまとめてそれをふまえて総合教育会議でということで、そういうまとめ方ではいかがでしょうか。
委員	少人数というマイナスのことから出発しているが、この会をするならプラス思考で考えていただきたいというのが願い。
委員	一本化するの難しいが、まとまらないのは意味がない。 委員会の大多数の意見はどうなのかというものを出さないと意味がない。
準備委員長	将来にわたって考えられるもの。夢のある校舎、それは、新築。30年の4月では難しい。将来にわたって三朝町の誇ることでできる三朝の小学校。他の町からも来たいと思うような校舎を。工事については、子どもたちの環境をしっかりと考えていかなければならない。ただし、

	合併については、平成 30 年 4 月。
委員	もう少し決めておかないと。新築なのか、改築なのか。どちらが大切ですか、そこを入れてほしい。
委員	新築で、小中一貫校で押すのかどうか。
委員	新築が良い。小中連携を視野に入れた学校を作ってほしい。多様な教育活動が展開できるスペースがほしい。
委員	小中一貫校のことはこれから先、色々な問題が出てくる。どういう教育環境を整えていくかみなさん色々な協議をして行かれるべきだと思う。
準備委員長	「三朝町民が誇りに思える新築の小学校の建設を望む。多様な教育が対応できる小中一貫校も視野に入れる新築で小学校を作る。」というのを準備委員会の意見として良いでしょうか。
委員	位置は特定しないでそういう教育が可能な場所をよろしくということですね。
準備委員長	では、それで提案していく。
事務局	平成 30 年 4 月を大きな目標に掲げてどんなやり方でできるかももう一度十分に検討しなければならない。新しい場所に新しい校舎を建てるという場合に、平成 30 年 4 月に建てるというのは、難しいというのは、皆さん承知のことと思う。例えば、既存の西小校舎は小規模の改修にとどめ、1～2年後に新しい校舎像を目指して新しいところを選定してそこを目指してやるというのが、1つの考え方であるということでは、みなさんの中ではありの話でしょうか。
準備委員長	将来的なビジョンがあってそうせざるを得ないということならいいということです。
事務局	今の段階でのくくりはこれで行きたいと思う。またあらためて、みなさんにいつの段階で相談できるかわからないが、今度はスクールバスを含めて通学のあり方の案を提示する。 次回は9月以降になると思います。また、通知をさせていただきます。以上で終了する。